

令和5年度 指定管理者運営評価シート

所管課	公園緑地課
-----	-------

1. 公の施設

公の施設の名称	西宮市鳴尾浜臨海公園南地区
所在地	西宮市鳴尾浜3丁目
施設概要	鳴尾浜臨海公園南地区 (6.0ha) ・花と緑の小川ゾーン (1.6ha) ・海の見える丘ゾーン (1.8ha) ・緑を育むゾーン (1.5ha) ・海づくり広場 (0.9ha)
施設の設置目的	西宮市臨海部における緑の拠点として重要な役割を担うとともに、水・花・緑が一体となった「健康運動公園」として、市民の健康で文化的な生活ニーズに対応するため。

2. 指定管理者

指定管理者	団体名	パークマネジメント鳴尾浜	指定期間	開始日	平成 30 年 4 月 1 日
	所在地	大阪市西区江戸堀1丁目8番14号 他		終了日	令和 5 年 3 月 31 日
選定方法	公募		評価対象年	指定期間 5 年のうち 5 年目	

3. 指定管理者の業務履行状況

①施設の維持・管理関係	<p>「鳴尾浜臨海公園南地区指定管理者業務仕様書」に基づき、公園利用者の安全・衛生・機能面を確保し適切な管理を実施した。</p> <p>日常点検、法定点検のほか、専門業者による精密点検等を年間作業計画書に基づき定期的の実施した。</p> <p>海づくり広場では、照明灯をLED化し、コンクリート舗装に所々不陸があるため舗装修繕を行った。</p> <p>熱中症対策としてテラスガーデンに日除けを設置し、注意喚起案内の掲示・海づくり広場入り口に熱中症注意計を設置した。</p> <p>新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、引き続き感染予防の注意喚起掲示と海づくり広場入り口に検温器とアルコール消毒液の設置を行った。</p>
②施設の事業・運営関係	<p>都度各種マニュアルを見直し、スタッフに対して周知した。研修については、オンラインやeラーニングなども活用し、継続的に行っている。</p> <p>新型コロナウイルスの影響により中止していたイベントを徐々に再開した。積極的にイベントや講座を開催し、例年より多くのイベント参加者でにぎわった。</p> <p>海の眺望が良い芝生広場では、健康増進のスポーツ（ノルディックウォーキング、フットサル、ヨガ）教室を開催した。また、人気イベントであったオリンピック選手によるかけっこ教室を3年ぶりに開催した。</p> <p>花と緑の拠点として、フラワーガーデンツアーや花工房の見学、夏休み体験学習プログラムの押し花イベントやハーブフラワーアレンジメント・クリスマスリースなど各種教室を開催した。</p> <p>芝生広場と海づくり広場では、利用者数は前年度比でそれぞれ98.9%、98.6%と減少した。海づくり広場において、タチウオを始めとする釣果が悪かったこと、新型コロナウイルスが落ち着いたことによる他レジャーへの回帰等により利用者が僅かに下回ったと考えられる。</p> <p>労働実態調査の結果：労働基準法の法案を遵守しており、また労働条件等についても適切なものであった。</p> <p>調査結果後の指示事項：なし</p>
③指定管理者の提案による取組と今後の改善点など	<p>当初及び指定期間中の提案：①利用者及び地域住民との関係性を構築 ②利用者サービスの向上 ③海づくり広場の利用促進</p> <p>取組結果：①地域への出張講習会の実施、フラワーフェスティバルへの出展。令和5年度からは中学生のトライやるウィークが再開されるため、実施に向けた準備を行う。令和4年度から新たに、花のコミュニティ事業に登録しているボランティアを対象とした活動を開始、ひとり親・困窮世帯の子供たちにサポート活動を行っている団体に、展示している野菜を提供することで、食品の有効活用と市内子供たちへの支援につながった。②感染症対策を実施しながら、中止していたイベントの再開や新たなイベントを実施した。③海づくり広場において、ベテラン向けの大会、レディース大会（初開催）、子供大会など様々な大会を開催。魚料理教室や釣れた魚の保存方法の展示など食育につながる活動も実施。</p> <p>今後の改善点：SNSでのイベント情報などの発信が滞っている。来年度からは、SNSを有効活用し、効果的な広報展開を行っていく必要がある。</p>

施設利用状況(量)を示す指標名	単位	R1年度(実績)	R2年度(実績)	R3年度(実績)	R4年度(実績)	R5年度(計画)
① 「海づくり広場」の入場者数(65歳以上・身障者を含む)	人	71,662	49,715	52,451	52,360	54,000
②						

4. 利用者アンケート等の結果

①利用者アンケート等の実施日・手法	海づり広場にアンケート用紙を設置し、来園者に自由に記入してもらう。イベント参加者にアンケート用紙を渡して、記入の協力をいただく。
②利用者アンケート等の結果	総合的な満足度は、「満足・やや満足」を足すと98%となり、おおむね高評価を得た。公園を知ったきっかけは、旧リゾ鳴尾浜に遊びに来ていたが29.6%と最も多く、西宮市広報紙が16.7%となった。来園者の傾向としては、家族で来られた方が全体の64.7%となっている。 海づり広場の総合的な満足度は、「満足・やや満足」を足すと92%であった。海づり広場を知ったきっかけはインターネットが36%、知人の紹介が12%となっている。ホームページの釣果情報を参考にしている方も多くなっている。
③結果からの改善点など	公園：イベントを目的に来園されている方が多いため、魅力あるイベントの開催や団体利用の積極的な受け入れなどで利用者の増加を目指す。 海づり広場：規制緩和以降に他レジャーへ移ったと考えられるが、釣りの魅力発信やサービスの充実、利活用活性化に取り組む必要がある。 ※来年度よりインターネットアンケート導入を実施予定

5. 指定管理者の安定性や継続性の評価

①評価結果	指定管理者の経営状態について、「貸借対照表」及び「損益計算書（正味財産増減計算書）」等から、「流動性」、「安全性」及び「収益性」の観点より経営分析を実施し、「流動性」、「安全性」の項目においては、問題なしと評価したが、「収益性」の項目においてのみ、目標値を下回る結果となった。
②評価結果を受けての指示事項	特になし

6. 指定管理料及びその内訳（指定管理者の収入）

（単位：千円）

区分	R1年度(決算)	R2年度(決算)	R3年度(決算)	R4年度(決算)	R5年度(年度協定額)
指定管理料	76,084	76,084	76,084	76,084	69,800
うち修繕料	(1,983)	(1,893)	(1,999)	(1,983)	(1,000)
補足説明					

7. 使用料等の収納状況（市の収入）

（単位：千円）

区分	R1年度(決算)	R2年度(決算)	R3年度(決算)	R4年度(決算)	R5年度(予算)
海づり広場使用料	16,241	11,717	12,009	11,627	12,171
光熱水使用者負担金収入	149	108	108	135	135
公園占用料	14	13	13	13	13
自動販売機取扱収入	587	476	435	383	411
合計	16,991	12,314	12,565	12,158	12,730
補足説明	決算額は千円未満切り上げて計算				

8. 市による指定管理者の評価

①モニタリングの結果と総合評価	月次報告書にて、施設利用状況・利用者数・利用料金・修繕状況・イベント情報・課題等の定期的な報告を受けるとともに、自然災害への対応や感染症対策など緊急案件に関しては、随時市と協議し、対応を行った。 また、現地調査によるモニタリングを実施したところ、各種書類の保管状況・非常時、緊急時対応・施設の維持管理業務・料金徴収事務・利用促進業務・自主事業・個人情報の取り扱い・利用者への応対などについては適切またはおおむね適切であると評価した。 公園施設の修繕・工事については、緊急性の有無や利用者への影響を考慮しながら、適切に行っていた。積極的なイベントの実施や地元地域・ボランティアとの関係性の構築等、利用促進につながるサービス向上の取り組みが行われていた。引続き高い水準での運営に期待したい。 今後は、新規利用者やリゾ鳴尾浜休館により足が遠のいている利用者に向けた情報発信などにより、更なる利用促進に取り組んでいく必要がある。
②指摘事項	当公園は備品個数の総チェックを行ったが、現在は使用していない・経年劣化等で使用できない備品も存在した。備品の適正な管理と不用備品の処理（市と協議後）するように指導した。